

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 24 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県福岡市博多区

住 所

博多駅前二丁目 1 1 番 1 6 号

氏 名

株式会社 森本組 九州支店

支店長 安達 将嗣

電話番号 092-483-0765

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 森本組 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前二丁目 1 1 番 1 6 号
計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	4,879 百万円
③ 従業員数	50 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	1・がれき類⇒ 中間処理施設(破碎)⇒ 再生品利用(路盤材など) 2・木くず⇒ 中間処理施設(破碎)⇒ 再資源化(チップ材など) 3・紙くず⇒ 中間処理施設(破碎)⇒ 再資源化 4・廃石膏ボード⇒ 中間処理施設(破碎)⇒ 再資源化 5・建設混合廃棄物⇒ 中間処理施設(破碎) ⇒ 再資源化(建設材料など)⇒ 最終処分(埋立)
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図) 管理体制は、工事が土木作業所と建築作業所を管理する。 1・九州支店長(処理計画統括責任者) ⇒ 工部 ⇒ 土木作業所(処理計画作成担当者) ⇒ 廃棄物処理責任者(廃棄物担当者) 2・九州支店長(処理計画統括責任者) ⇒ 工部 ⇒ 建築作業所(処理計画作成担当者) ⇒ 廃棄物処理責任者(廃棄物担当者)	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	排出量	113 t	2 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	排出量	1,505 t	170 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	排出量	3 t	4 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
	排出量	31 t	9 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） がれき類、紙くず、木くず、廃石膏ボード等については、 再生資源化に努めました。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	排出量	50 t	1 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	排出量	750 t	70 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	排出量	1 t	2 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
	排出量	15 t	5 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 今後もがれき類、紙くず、木くず、廃石膏ボード等については、 再生資源化に努めます。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 各作業所内にコンテナを設置し廃棄物の分別に努めました。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 引き続き各作業所内で発生する廃棄物を分別し管理します。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用を行った産業廃棄物はありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、自ら再生利用を行う産業廃棄物はありません。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和 5 年度）実績】		
産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 自ら産業廃棄物の中間処理を行ったことはありません。		

②計画

【目標】		
産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 今後も、自ら産業廃棄物の中間処理を行うことはありません。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、自ら産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分を行うことはありません。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状	【前年度 (5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		がれき類
	金属くず		
	全 処 理 委 託 量	113 t	2 t
	優良認定処理業者への委託量	104 t	2 t
	再生利用業者への委託量	113 t	2 t
	処理委託量		
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	1,505 t	170 t
	優良認定処理業者への委託量	1,504 t	170 t
	再生利用業者への委託量	1,505 t	170 t
	処理委託量		
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 委託基準に従い、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施しています。再資源化率の高い業者を選定しています。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		がれき類
	金属くず		
	全 処 理 委 託 量	50 t	1 t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	50 t	1 t
	処理委託量		
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	750 t	70 t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	750 t	70 t
	処理委託量		
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) がれき類・紙くず・木くず、廃石膏ボード等については、確実に再生利用できるように努めます。 建設混合廃棄物などについては、分別を徹底し最終処分の処理量を減らすよう努めます。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

	【前年度（ 5 年度）実績】									
	産業廃棄物の種類			紙くず	廃プラスチック類					
	全	処	理	委	託	量	3	t	4	t
	優良認定処理業者への委託	量					3	t	4	t
	再生利用業者への委託	量					3	t	4	t
	処理委託業者への委託	量						t		t
	認定熱回収業者への委託	量						t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託	量						t		t
	産業廃棄物の種類			ガラスくず等	木くず					
	全	処	理	委	託	量	31	t	9	t
	優良認定処理業者への委託	量					31	t	1	t
	再生利用業者への委託	量					31	t	9	t
	処理委託業者への委託	量						t		t
	認定熱回収業者への委託	量						t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託	量						t		t
①現状	(これまでに実施した取組)									

②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類			紙くず	廃プラスチック類					
	全	処	理	委	託	量	1	t	2	t
	優良認定処理業者への委託量							t		t
	再生利用業者への委託量						1	t	2	t
	処理委託業者への委託量							t		t
	認定熱回収業者への委託量							t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量							t		t
	産業廃棄物の種類			ガラスくず等	木くず					
	全	処	理	委	託	量	15	t	5	t
	優良認定処理業者への委託量							t		t
	再生利用業者への委託量						15	t	5	t
	処理委託業者への委託量							t		t
	認定熱回収業者への委託量							t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量							t		t
	(今後実施する予定の取組)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

【前年度 (5 年度) 実績】				
①現状	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優良認定処理業者への委託量	t	t	
	再生利用業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優良認定処理業者への委託量	t	t	
	再生利用業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】		
産業廃棄物の種類				
全 処 理 委 託 量		t	t	
優良認定処理業者への委託量		t	t	
再生利用業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
産業廃棄物の種類				
全 処 理 委 託 量		t	t	
優良認定処理業者への委託量		t	t	
再生利用業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				